

子育て状況ヒアリングシート

本書をWord入力する場合は、右のQRコードを使用してください。入力スペースは

自由に調整してください。手書きの場合は読みやすい字でお書きください。



夫氏名	妻氏名
夫診察券番号	妻診察券番号

ご家族の状況に合うものに✓を入れ、該当する番号の質問にご回答ください。

✓	項目	子の数	回答する番号
<input type="checkbox"/>	①匿名ドナーの提供精子で授かった子を育てています	人	質問1. 2. 3
<input type="checkbox"/>	②非匿名ドナーの提供精子で授かった子を育てています	人	質問1. 2
<input type="checkbox"/>	③養子縁組をした子を育てています	人	質問4. 5, 6
<input type="checkbox"/>	④夫婦の以前の婚姻などによる連れ子を育てています	人	質問4. 5. 6

▼①と②に該当する方は以下に回答してください。

1. お子さんが生まれた方法について、具体的に教えてください。

(例：医療機関のAID、自宅でのシリンジ法、親族間AID/IVF、海外精子バンクのAID/IVFなど)

2. (1) お子さんは何歳ですか？

- (2) お子さんへの告知の状況、及び、告知への反応について教えてください。

▼①に該当する方は以下に回答してください。

3. 次の子どもがIVF-Dで生まれた場合、ドナーは非匿名のため子どもは出自について知れることがあります（例：精子提供者の周辺情報、18歳以上でのドナーとの接触）一方、AIDはドナーが匿名のため子どもはドナーについて知ることができません。このことについて夫婦はどのように考え、具体的にどのように対処しますか？匿名ドナーの提供により生まれた子どもは思春期になって悩むかもしれません。できるだけ具体的に書いてください。

（記入用紙面）

▼③と④に該当する方は以下に回答してください。

4. (1) お子さんは何歳ですか？
- (2) お子さんには、幼少期から、産みの親について話していますか？
- (3) 話したことでのお子さんの反応はどうですか？

（記入用紙面）

5. 夫婦が子どもを育てるようになった経緯を教えてください。

（記入用紙面）

6. 次の子どもがIVF-Dで生まれた場合、立場の違う子どもたちの状況の違いをどのように子育て上で配慮しますか。思春期となった時に、それぞれの子どもの出自を知る権利やそれにまつわる悩みに対して、どのように対処しようと考えていますか？できるだけ具体的に書いてください。

（記入用紙面）